

(別添)

財政状況等一覧表（平成18年度）

(百万円)

団体名 大網白里町

標準財政規模 (A)	臨時財政対策 債発行可能額 (B)	合計 (A)+(B)
8,425	481	8,906

1 一般会計及び特別会計の財政状況（主として普通会計に係るもの） (百万円)

	歳入	歳出	形式収支	実質収支	地方債現在高	他会計からの 繰入金	備考
一般会計	12,630	11,784	845	795	10,589	27	基金から129百万円繰入
救護施設事業特別会計	227	215	12	12	-	34	
土地取得事業特別会計	71	70	1	1	-	-	基金から70百万円繰入
土地区画整理事業特別会計	311	286	26	24	85	60	
普通会計	13,074	12,191	884	832	10,674	27	基金から199百万円繰入

2 1以外の特別会計の財政状況（公営企業を含む公営事業会計に係るもの） (百万円, %)

	総収益 (歳入)	総費用 (歳出)	<法適用以外> 形式収支	純損益 (実質収支)	企業債(地方 債)現在高	他会計からの 繰入金	<法適用企業> 経常収支比率	<法適用企業> 不良債務	<法適用企業> 累積欠損金	備考
国民健康保険特別会計	(歳入) 4,482	(歳出) 4,256	(形式収支) 226	(実質収支) 226	-	260	-	-	-	基金から79百万円繰入
老人保健特別会計	(歳入) 2,891	(歳出) 2,891	(形式収支) 0	(実質収支) 0	-	233	-	-	-	
介護保険特別会計	(歳入) 2,236	(歳出) 2,188	(形式収支) 47	(実質収支) 43	-	314	-	-	-	
ガス事業会計	676	640	-	35	323	-	105.5	-	-	法適用企業
病院事業会計	1,636	1,922	-	△ 286	1,753	152	85.1	-	1,521	法適用企業
公営下水道事業特別会計(※)	(歳入) 1,340	(歳出) 1,303	(形式収支) 37	(実質収支) 36	8,338	627	-	-	-	
農業集落排水事業特別会計(※)	(歳入) 160	(歳出) 156	(形式収支) 4	(実質収支) 4	1,509	109	-	-	-	

- (注) 1. 法適用企業とは、地方公営企業法を適用している公営企業である。
2. 法適用企業に係るもの以外のものについては、「総収益」「総費用」「純損益」の欄に、それぞれ「歳入」「歳出」「実質収支」を表示している。
3. 不良債務及び累積欠損金は、正数で表示している。

3 関係する一部事務組合等の財政状況 (百万円, %)

	歳入 (総収益)	歳出 (総費用)	<法適用以外> 形式収支	実質収支 (純損益)	地方債(企業 債)現在高	当該団体の負 担金割合	<法適用企業> 経常収支比率	<法適用企業> 不良債務	<法適用企業> 累積欠損金	備考
千葉県市町村総合事務組合	33,340	32,424	916	371	3	1.3	-	-	-	普通会計
千葉県市町村総合事務組合 (交通政策推進特別会計)	153	138	15	15	-	-	-	-	-	公営事業会計
千葉県後援郡市広域広域連合	40	35	5	5	-	1.0	-	-	-	
山武都市広域行政組合	4,626	4,443	183	183	3,057	20.7	-	-	-	
東金市外三市町清瀬組合	2,133	2,006	126	126	4,880	31.4	-	-	-	
山武都市広域水道企業団	(総収益) 5,730	(総費用) 5,557	-	(純損益) 173	1,579	-	103.4	-	1,522	法適用企業 繰出金181百万円
九十九里地域水道企業団	(総収益) 7,362	(総費用) 6,526	-	(純損益) 837	13,558	-	112.8	-	-	法適用企業 繰出金152百万円

4 第三セクター等の経営状況及び地方公共団体の財政的支援の状況 (百万円)

	経常損益	資本又は 正味財産	当該団体か らの出資金	当該団体か らの補助金	当該団体か らの貸付金	当該団体か らの債務保証に 係る債務残高	当該団体か らの損失補償に 係る債務残高	備考

(注) 損益計算書を作成していない民法法人は「経常損益」の欄には当期正味財産増減額を記入している。

5 財政指数

財政力指数	0.65	実質収支比率	9.9
実質公債費比率	11.8	経常収支比率	85.4

(注) 実質公債費比率は、平成19年度の起債協議等手続きにおいて用いる平成16年度から平成18年度の3カ年平均である。